

避難所等の資機材の整備（伊予市）

【取組概要】

指定避難所の災害種別ごとの見直しを機に、災害に備え県の市町避難支援強化事業を活用し、平成26年度～平成28年度の3ケ年で避難所に防災資機材（発電機・投光器・簡易トイレ・防災倉庫）及び誘導標識の整備を実施している。

人口 38,444 人

担当部署 総務部危機管理課
事業実施期間 H26年4月～H29年3月
取組事例のURL



誘導標識に災害種別による使用を記載。

【取組のポイント(特徴・先進性・特色など)】 【今後の構想や、他団体との連携の可能性】

災害に備え避難所に防災資機材を整備することで、避難生活の支援に努める。また、災害種別ごとの使用を記載した誘導標識を設けることで、避難を容易かつ的確に行い被害の軽減を図る。

防災資機材等について、地域の方が円滑に使用できるよう、今後、防災訓練などを通じて周知を行うとともに、防災意識の普及、啓発に努める。



防災倉庫及び資機材